

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 秋川牧園

コード番号 1380 URL <http://www.akikawabokuen.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 秋川 正

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長

(氏名) 原田 良人

TEL 083-929-0630

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	3,648	7.2	54	—	48	61.3	34	65.1
26年3月期第3四半期	3,404	4.8	△0	—	30	36.2	20	150.7

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 42百万円 (86.3%) 26年3月期第3四半期 22百万円 (157.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	8.26	—
26年3月期第3四半期	5.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%		
27年3月期第3四半期	4,100		1,352	33.0	324.29	
26年3月期	3,972		1,323	33.3	317.24	

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 1,352百万円 26年3月期 1,323百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
27年3月期	—	0.00	—		
27年3月期(予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	4,696	3.1	74	—	60	71.7	25	40.7	5.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	4,179,000 株	26年3月期	4,179,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	7,510 株	26年3月期	5,638 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	4,172,401 株	26年3月期3Q	4,173,362 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
4. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成26年4月1日～平成26年12月31日)におけるわが国の経済は、政府の経済政策や金融政策等の効果により、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、消費税増税の反動や天候不順の影響による個人消費の伸び悩みや、急速な円安による輸入価格の上昇等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

食品業界におきましては、原材料価格の高騰や消費税増税に伴う反動減などの影響がありましたが、輸入食品の信頼性に対する不安や健康意識の高まりもあり、消費者の食の安心・安全に対する関心は再び高まりつつあります。

このような状況の中、当社の主たる販売先である産直型の生活協同組合及び宅配会社に対する主力の鶏肉及び冷凍加工食品の販売が前年同期と比べ好調に推移し、売上高は増加いたしました。利益面につきましては、飼料を中心とする原材料価格の高騰や販売費及び一般管理費の増加等の減益要因がありましたが、鶏肉及び冷凍加工食品の売上増加や、鶏肉パック工場及び冷凍食品工場の生産性向上等の要因により増益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、36億48百万円(前年同期比7.2%増)、営業利益は54百万円(前年同期は0百万円の損失)、経常利益は48百万円(前年同期比61.3%増)、四半期純利益は34百万円(前年同期比65.1%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(生産卸売事業)

主に産直型の生活協同組合及び宅配会社へ販売している鶏肉、冷凍加工食品、鶏卵、牛乳等で構成される生産卸売事業につきましては、主力の鶏肉及び冷凍加工食品を中心に、販売が前年同期を上回ったため、売上高は増加いたしました。利益面につきましては、飼料価格の高騰の影響があったものの、売上高の増加や、鶏肉パック工場及び冷凍食品工場の生産性向上等により増益となりました。

この結果、生産卸売事業の売上高は、30億70百万円(前年同期比7.6%増)、営業利益は2億37百万円(前年同期比39.9%増)となりました。

(直販事業)

当社の食品を中心に会員宅に商品をお届けする直販事業につきましては、消費税増税に伴う需要の反動減等ありましたが、全国向けの宅配の会員数が首都圏を中心に伸長したことにより、売上高は増加いたしました。利益面につきましては、運賃やシステム開発費用等の販売費及び一般管理費の増加により減益となりました。

この結果、直販事業の売上高は、5億78百万円(前年同期比4.8%増)、営業利益は13百万円(前年同期比12.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比、1億28百万円増加し、41億円となりました。これは主に有形固定資産が1億74百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ99百万円増加し、27億48百万円となりました。これは主に買掛金が60百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ28百万円増加し、13億52百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、平成26年5月9日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	938,834	664,980
受取手形及び売掛金	546,192	755,899
有価証券	20,470	20,475
商品及び製品	64,103	111,573
仕掛品	195,106	180,960
原材料及び貯蔵品	67,272	79,906
繰延税金資産	18,126	18,104
未収入金	171,962	128,197
その他	29,607	34,700
貸倒引当金	△1,170	△1,414
流動資産合計	2,050,505	1,993,383
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	608,147	680,817
機械装置及び運搬具(純額)	220,604	260,342
土地	802,401	880,022
建設仮勘定	30,293	19,508
その他(純額)	101,784	96,991
有形固定資産合計	1,763,231	1,937,682
無形固定資産		
のれん	51,321	41,333
その他	12,367	27,601
無形固定資産合計	63,688	68,935
投資その他の資産	95,258	100,962
固定資産合計	1,922,179	2,107,579
資産合計	3,972,685	4,100,962
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	403,882	464,182
短期借入金	1,005,075	1,000,388
リース債務	12,263	12,751
未払法人税等	14,278	11,099
賞与引当金	20,303	12,353
その他	247,933	280,289
流動負債合計	1,703,736	1,781,066
固定負債		
長期借入金	626,482	657,612
リース債務	32,225	27,299

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
繰延税金負債	21,828	25,229
退職給付に係る負債	212,227	212,510
役員退職慰労引当金	52,201	44,431
固定負債合計	944,964	967,082
負債合計	2,648,701	2,748,148
純資産の部		
株主資本		
資本金	714,150	714,150
資本剰余金	554,541	554,541
利益剰余金	52,174	74,157
自己株式	△3,573	△4,381
株主資本合計	1,317,292	1,338,466
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,691	14,346
その他の包括利益累計額合計	6,691	14,346
純資産合計	1,323,984	1,352,813
負債純資産合計	3,972,685	4,100,962

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	3,404,238	3,648,382
売上原価	2,700,366	2,844,087
売上総利益	703,872	804,294
販売費及び一般管理費	703,942	750,211
営業利益又は営業損失(△)	△69	54,083
営業外収益		
受取利息	1,196	434
受取配当金	980	1,052
補填金収入	35,079	788
その他	7,509	4,861
営業外収益合計	44,765	7,136
営業外費用		
支払利息	14,314	12,403
その他	159	59
営業外費用合計	14,473	12,462
経常利益	30,222	48,757
特別利益		
固定資産売却益	1,328	1,334
受取保険金	480	—
補助金収入	3,217	4,500
特別利益合計	5,025	5,834
特別損失		
固定資産売却損	561	518
固定資産除却損	1,471	1,297
固定資産圧縮損	3,217	4,500
特別損失合計	5,250	6,316
税金等調整前四半期純利益	29,998	48,276
法人税、住民税及び事業税	7,605	14,512
法人税等調整額	1,493	△739
法人税等合計	9,098	13,773
少数株主損益調整前四半期純利益	20,900	34,502
四半期純利益	20,900	34,502

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	20,900	34,502
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,726	7,655
その他の包括利益合計	1,726	7,655
四半期包括利益	22,626	42,158
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	22,626	42,158

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	生産卸売	直販	
売上高			
外部顧客への売上高	2,852,461	551,777	3,404,238
セグメント間の内部売上高 又は振替高	132,550	2,130	134,681
計	2,985,011	553,908	3,538,920
セグメント利益	169,854	15,047	184,902

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	184,902
のれんの償却額	△9,988
全社費用(注)	△174,983
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△69

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び品質管理費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	生産卸売	直販	
売上高			
外部顧客への売上高	3,070,146	578,235	3,648,382
セグメント間の内部売上高 又は振替高	145,694	1,734	147,428
計	3,215,841	579,970	3,795,811
セグメント利益	237,605	13,151	250,756

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	250,756
のれんの償却額	△9,988
全社費用(注)	△186,685
四半期連結損益計算書の営業利益	54,083

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び品質管理費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループのセグメントは、従来「産直畜産事業」、「牛乳製造卸売事業」、「総合宅配事業」の3つの報告セグメントと「その他」に区分しておりましたが、第1四半期連結会計期間より、「生産卸売事業」と「直販事業」の2つの報告セグメントに変更しております。

これは、中長期経営方針の策定にあたり、管理区分を見直し、これまで個別に管理していた「産直畜産事業」、「牛乳製造卸売事業」、「その他」の事業を「生産卸売事業」として一体管理すること及びグループ全体としての事業の位置づけをより適切に表示するため、「総合宅配事業」を「直販事業」に名称変更したことに伴うものであります。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。